

公表日

令和8年 2月 20日

事業所名		保護者等数(児童数) 12名(12) 回収数 12件(割合100%)						
		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10件	2件				空間を有効に使えるよう家具などの配置を整え全体を見渡せるよう安全に配慮しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11件			1件	何人配置されているとかはあまりよくわかりません	保育士、言語聴覚士、児童指導員等を配置しております。発達支援に関する知識や支援の質向上のため、継続的に研修を行っています。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているだと思いますか。	11件	1件				建物の構造上、柱がある場所は活動中の衝突に注意しています。収納棚やロッカー等には文字のほか、絵や写真で可視化に努めています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12件				清掃や消毒は徹底されていると思います。	日常の清掃、消毒を徹底し、各部屋に空気清浄機や冬場は加湿器を導入など、環境整備を行っています。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12件				定期的に聞き取りなどが行われています。	保護者様からお子様の様子や支援に対するご意見やご希望をお伺いし、定期的にカンファレンスを行って支援計画を作成しています。相談支援員さんとも情報共有を行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10件			1件	そう思います	支援の5領域に基づいたプログラムを毎月作成し、それに沿って支援を提供しています。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12件					定期的にカンファレンスを行い、保護者様のご希望を伺いながら支援計画を作成しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12件					支援計画作成の際には、各項目に分けた支援目標を策定し、日々の活動で実行できる具体的な内容を設定しています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12件					具体的な目標に沿って支援を行っています。毎日終礼を行いその日の振り返りを行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12件				色々な活動を行ってくれています	毎日違うプログラムを提供し、年齢や発達段階に応じて内容を調整しています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	5件	1件	1件	4件		施設として現在はそのような機会を設けていませんが、必要に応じて今後検討を行ってまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12件				契約時に説明されたと思います。	ご契約時や、変更があった際にご説明させていただいているが、今後もわかりやすくお伝えできるよう心掛けてまいります。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11件	1件				支援計画の内容をよく説明し、ご家庭との連携を取りながら支援を行なうよう努めます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6件	1件		4件	家族も参加できるプログラムを取り入れてもらいたいです。	ご家族も参加できるプログラムを検討しています。また、ご家庭でお子様と一緒にできる遊びなどを提案したり、ご家族に対して適切な助言ができるよう、支援についての職員研修も行ってまいります。
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12件					送迎時にその日のご様子をお伝えするほか、ラインで情報伝達しています。ご家庭での様子やご家族のご希望を伺うように今後も努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12件				電話やラインでのやり取りがあります。	半年ごとに面談の機会を設けるとともに、日頃から気になる事があれば隨時ご相談いただき、保護者様と共に考えながら支援を行ってまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12件					保護者様と考えたり、悩んでいることなどをお聞きしながら支援につなげてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4件	2件	2件	4件		現在のところ保護者会は開催していませんが、保護者様同士の交流や勉強会の機会を設ける事について、必要に応じて検討を進めてまいります。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10件	1件		1件		相談窓口として、管理者や児発管、相談支援員等がいつでも対応することをお伝えし、相談しやすい環境づくりに努めます。ご相談事項に関するべく早くお答えできるよう努めてまいります。
保護者への説明等	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12件					児童や保護者様との対話を増やすよう努め、LINEなども活用して活動の様子や連絡事項などをお伝えしてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11件	1件			Instagramやおたよりで知る事ができます	こばんだよりを毎月発行し、活動の様子はSNSを使用し、お伝えしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12件					書類の管理等を含め、個人情報の取り扱いには今後も充分注意してまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10件	1件		1件		社内の掲示だけではなく、保護者様にも通知するようにしていきます。また、地震、火災、洪水、不審者などを想定した避難訓練を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7件	1件		4件	避難訓練を行ってくれています。	様々な災害を想定し、活動のプログラムに組み入れて訓練を実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11件	1件				日頃より保護者様から感謝の声をいただきしており、安全面に配慮した支援について信頼を得ていると感じております。今後も引き続き、安全の確保を最優先とした支援を行ってまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12件				そう思います	今後も事故発生時には迅速な連絡と丁寧な説明を行い、保護者様が安心できる対応を継続してまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	12件					今後も、子どもが安心して楽しく通所できる環境づくりに努め、気持ちに寄り添った支援を継続してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	12件				プログラムを見て活動を楽しみにしています	今後も楽しく通える場所づくりに努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12件					今後もご満足いただける支援を続けられるよう職員間で連携し、支援を行ってまいります。

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

公表日

令和8年2月20日

事業所名

こばんはうすさくら 坂東教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7件		活動内容等に合わせてテーブルなどを移動させ、広くスペースを確保している。	休日一日利用で人数が多い時は部屋を分けるなどしています。
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7件		利用児童に対して適切な職員数出勤し安全に児童が過ごせるよう配慮している。	引き続き児童人数に応じた職員配置をしています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5件	2件	段差などを少なくできている。	安全に留意して適切に対応してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7件		チェック表を使い定期的に掃除を行なっている。	空気清浄機の稼働、夜間オゾンでの消毒など毎日実施しており、今後も継続して行つてまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6件	1件	その児童の状態に合わせて、個室を利用している。	小部屋には荷物が置いてあるため、児童が個室として使用する際は安全に気を付けています。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7件		会議や改善策を考えなければならない事案に対して、その都度話し合いを行い、積極的に改善に努めている。	日常的な情報共有を活かし、今後はPDCAサイクルを意識した業務改善を進めてまいります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6件	1件	送迎時やLINEなどでもコミュニケーションを取り、気軽に相談できる体制を整えている。	評価表だけではなく、実際に保護者様のお声を聞きながら、改善に努めています。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7件		意見、終礼などで日々意見を出し合っている。	意見が出た時はすぐに共有し、解決のための話し合いの場を設け、業務改善に努めます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7件	どのように実施されているか理解がないので、あるのであれば教えていただけます。	第三者による外部評価は現状実施しておりません。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内などで研修を開催する機会が確保されているか。	7件		定期的に研修が行われている。	社内研修、外部研修など参加できる機会を増やしていくよう努めます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7件		各児童の課題に取り組める要素を入れプログラムを組み、毎月保護者様にプログラム内容を事前にお知らせしている。	楽しみながら様々な活動が行えるよう工夫してまいります。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7件		各職員が目標に対し、評価を記入し、それを元に次期支援目標を作成している。	現在の取り組みを基盤として、今後はアセスメントの質をさらに高める工夫を行っています。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6件	1件	職員一人ひとりの意見を教室全体で共有をこまめに行い話し合いをしている。	職員と共に検討しその内容を踏まえて作成しています。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7件		職員間で共有されそれを元に支援に繋げている。	認識の違いが出ないように計画に沿った内容を共有できるよう心がけています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6件	1件	年齢別に定型発達の児童が身につける課題ができているかのチェックリストを作成し、確認しながら支援している。	アセスメントツールの内容を定期的に更新したり、必要な項目を加えるなど、活用できるものにしてまいります。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6件	1件	ガイドラインを基に、個々のニーズに照らし合わせて項目を選択し、支援計画を作成しています	目標に到達できるように、長期・短期の目標設定をより具体的にしていくように努めます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7件		職員で意見を出し合って決めている。	職員と児童と一緒に楽しめるようプログラムの立案に取り組んでいます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7件		同じ活動が続かないよう新たな活動も取り入れている。	利用予定の児童が、活動内容に興味がもてるよう組み立てています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7件		集団活動に加えて言語聴覚士による個別支援も定期的に行なっている。	施設方針として、個別・集団活動をどちらも取り入れています。児童の状況等に合わせて適宜調整し運営を続けてまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7件		朝礼で1日の全体の流れなどを全体で確認をとっている為、スムーズな支援を行うことができている。	申し送りや事前確認を活かし、今後はチーム連携のさらなる向上を図ってまいります。

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7件		終礼にて、ヒヤリハットや児童のできしたことなどを振り返り改善策を話し合っている。	毎日職員同士の情報交換や支援の振り返りを行い、必要に応じて次回の活動に活かしてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7件		日報に加えて、児童の個人記録も行っている。	記録を残すよう心がけ、その情報を整理し、今後の課題の分析に役立てまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7件		定期的にモニタリングを行い計画の見直しを行っている。	関わった職員からの情報収集を基に引き続き定期的にモニタリングを行ってまいります。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7件		地域の発達支援センターや他施設の担当者との会議に出席している。	今後は参加状況や内容を職員間で共有し、チームとしての連携をより深めてまいります。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7件		可能な範囲で関係機関との情報交換に努めています。	様々な機関と関わりながら、よりよい支援ができるように取り組んでまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行なうなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6件		こまめに情報共有を行なっている。	それぞれの施設での日頃の様子や、留意すべき事、対応の方法などを話し合なながら、支援方法を共有してまいります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7件		こまめに情報共有を行なっている。	児童に対しての理解を深めていただき、よりスムーズな学校生活が送れるように支援してまいります。
関係機関や保護者との連携	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6件	1件	対象児童と親御さんがセンターをご利用する際に当事業者職員も訪問し、センターと情報共有と支援方針の確認を行っている。	センターとの連携を基盤として、今後も必要に応じて助言を受けながら、支援の質の向上につなげてまいります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		7件	他の教室名と交流はあるが、保育所やななどの交流は実施していない。	現在は園との交流は行なっていませんが、今後は状況により可能な範囲で検討してまいります。
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6件		送迎時にを行い、保護者からお聞きしたことを終礼などで共有できている	日々の送迎時に保護者との情報交換を行い職員間でも共有しているが、今後は保護者様との共通理解をより深めるため、振り返りや確認の機会を充実させてまいります。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特レーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5件	1件	不定期開催ではあるが、保護者の交流などを通じて、情報を共有したり、子供との関わり方などのアドバイスを行う時間を作っている。	児童の利用の少ない日曜日などを利用して行なっていきたいと検討しています。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7件		契約の際に行なっている。	契約時に説明しています。わかりやすくご説明できるよう心がけてまいります。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7件		お聞き取りシートを作り、保護者様の意思を確認している。	気軽に相談できる雰囲気作りに努め、児童、保護者様とコミュニケーションを取りながらご意向を確認してまいります。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7件		計画が作成できた時には必ず説明を行い、保護者の方から同意を得ている。	面談に十分な時間を取り、ご理解いただけよう丁寧な説明を心がけまいります。
保護者への説明等	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7件		専門職員が個別指導を行なった内容などを文章にし、保護者様に渡している。	相談窓口として管理者、児発管が対応しますが、担当者以外の職員が相談などを受けた場合も情報を共有し速やかに対応してまいります。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2件	5件	不定期ではあるが設けている。保護者の方々からは好評だった。	現在の支援を基盤としつつ、今後は保護者同士やきょうだい同士にがつながる機会について、必要性を踏まえながら検討してまいります。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7件		迅速に対応している。保護者の不安をなくせるように努めている。	児童や保護者様からの相談や申し入れには、迅速に対応し、不安の軽減に努めている為、今後は対応内容や経過を整理、共有することで、より安心して相談できる体制づくりを進めてまいります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7件		年4回、紙ベースでのおたよりと、SNSで毎日の活動の様子を発信している。	現在の情報発信を継続しつつ、今後は活動内容や連絡体制がより伝わるよう、発信内容の充実を図ってまいります。

	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7件		適宜シュレッダーで資料などを廃棄している。	同意書を取得後、適切に行ってています。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7件		マカトンサインなど意思疎通が難しい子達とも伝わりやすいような配慮をしている。	情報の可視化や選択による意思決定の方法など、コミュニケーションが取れるよう努めます。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1件	6件		教室のスペースに限りがある為、地域住民を招待した行事の実施には至っておりませんが、今後は地域に開かれた事業運営に向け、可能な方法を検討してまいります。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5件	1件	職員向けには研修を行い、児童に対してはプログラムの中で避難訓練を実施している。	マニュアルに沿った研修や訓練は行えている為、今後は内容の共有や確認を継続し、職員、児童と共に安心して行動できる体制づくりを進めてまいります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6件	1件	プログラムの中で、実際に児童と共に行っている。	様々な災害を想定し、非常に備えた実践的な訓練を行っていくよう努めます。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6件	1件	児童の情報をこまめに共有している。	服薬状況などを定期的に確認し、職員全員で共有し安全に配慮してまいります。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7件		アレルギーがある子については職員間で共有し、支援につなげている。	活動や行事、おやつなどの提供時には、食べられないものを確認します。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6件	1件		現在行っている研修や訓練を継続しながら、今後は職員間での振り返りや共有を行い、より実践的な安全管理体制の充実を図ってまいります。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5件	1件	ご家族が周知されると認識できるようなお伝えの仕方ができていない。	事業所においての引き渡し訓練を実施できるよう検討してまいります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7件		その都度記録し、全職員で確認している。	職員全体で周知し、留意しながら運営をしてまいります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6件		定期的に研修などを行い虐待についての知識を深めている。	継続的な実施に努めてまいります。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4件	2件		緊急時における、やむを得ない場合の身体拘束の質要請をご説明し、ご理解いただいたうえで支援計画に記載します。